



おともがわ

学校報 NO, 30

保護者版

令和4年11月10日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

11月9日
ハロ-の会Ⅱ

笑顔いっぱい！28年目の交流も大成功

～6年生が大曲支援学校の6年生と交流しました～



風船バレーで大いに盛り上がりました！

9日(水)に大曲支援学校の6年生4名が来校し、本校の6年生と交流活動を行いました。今回の交流プログラムは、6年生が学級会で話し合い、全て子どもたちが企画・運営をしてくれました。会場となった体育館には、子どもたちの笑顔や拍手、歓声が沸き起こり、



みんなで一緒に記念撮影



またいつか会おうね！

思い出に残る楽しい時間を過ごすことができました。

11月4日
大曲支援学校
居住地交流

よろこそ内小友へ！

～2年生が支援学校・〇〇〇さんと交流～



先週4日(金)、2年生の子どもたちが大曲支援学校の〇〇〇さん(小学部2年)と交流授業を行いました。

当日は生活科の学習活動として「うごく うごく わたしのおもちや」と題して、一緒に動くおもちゃづくりをしながら、楽しい時間を過ごしました。完成したおもちゃを実際に走らせ、お互いに競争したり、みんなで記念写真を撮ったりと、1時間という短い時間でしたが、〇〇さんとの楽しい思い出ができました。



みんなで仲良く記念写真

11月4日
3年生フィールドワーク

余目そば大好き！

～3年生がそば打ち体験をしました～



先週4日(金)、余目そば栽培研究会の皆さんのご協力のもと、3年生が実際にそば打ち体験をしました。



そば粉に水を加え、こねるところから始まり、のし台の上で麺棒を使って上手に伸ばして生地を作りました。そして、そば切り包丁で実際に切るところまで体験しましたが、なかなか同じ幅に切ることの難しさを実感したようです。

そば打ち体験後には余目そばをごちそうになり、参加した子どもたちから「とてもおいしかった！」との感想が聞かれ、地域の魅力に触れた貴重な一日になりました。



11月7日
指導主事計画訪問

和食の基本となる「だし」の役割とは？



～ 5年生の子どもたちが家庭科の授業を頑張りました ～



AとBのどちらに「だし」が入っているのかな？

今週月曜日、南教育事務所雄勝出張所の〇〇〇〇指導主事をお招きし、5年生の家庭科の授業を見ていただきました。

子どもたちは、「だし」に味噌を溶いたものと湯に味噌を溶いたものを飲み比べるなど、味噌汁の「だし」の役割について、実感を伴いながら学んでいました。「だし」のはたらき、味噌汁に「うまみ」を加えるものであることに気付いた子どもたちは、そのことをタブレットにまとめ、しっかりと説明することができました。〇〇指導主事からは、「子どもたちに見通しをもたせる教師の手立てがしっかりしており、子どもたちの授業に向かう姿が大変素晴らしい。」との感想をいただいた他、参観した先生方からもたくさんのお褒めの言葉をいただきました。



タブレット端末に自分の考えを入力して意見交流しました。

スーパースター！内小っ子

おめでとうございます！

MOA美術館秋田
県南地区児童作品展



【作品名】砂像と花火

<金賞(絵画)>

〇〇 〇さん(3年)

第12回ふるさと給食献立
コンテスト

(主催：大仙市学校給食協会)



<努力賞> 〇〇〇〇〇さん(5年)

【献立名】大仙スタミナ花火どん

<努力賞> 〇〇 〇さん(5年)

【献立名】きりチーフライ

※応募総数361点の中から受賞したのは、わずか55点です。

お知らせ

「秋の火災予防運動
防火ポスターコンクール」に応募した4年生
全員の作品が、11月7
日(月)～12日(土)の期
間に大曲消防署において次のように展示
されるそうです。

★大曲消防署の壁面にプロジェクターで
投影(18:00～20:45)

※道路からも見えるようです。

★大曲消防署1階ロビーにスライドで紹介
(8:30～21:00)

お時間がありましたら、
ぜひ子どもたちの力作を
ご覧ください。



校長のつぶやき

チャレンジテストに思う...



今年度5回目の全校チャレンジテストが、14日(月)に「計算」、21日(月)に「漢字」の予定で行われます。春から子どもたちの家庭学習を見ていますが、少し気になることがあります。それは、「そもそも覚える段階で、間違っただけで覚えている子どもが少なからず見られる」ということです。

特に「漢字」については、教科書やドリルに載っている漢字をノートに書き写す段階で、既に間違っているものが散見されます。「たかが漢字。されど漢字。」です。物事を注意深く見つめる態度が必要だと感じております。

毎回テストをするたびに、私は次のようなことを思います。

- ① 学習というのは、注意深く物事を観察したり、考えたりすることから始まるものであり、単純に訓練や練習を必要とするものもあるということ。
- ② 基本的なことをしっかり覚えることが大切であるということ。
- ③ 正確に物事を見つめることが、正確なものの考え方につながっていくということ。
- ④ 物事を得るときに手を抜くこと(サボリ)はダメだということ。

人はよく、こうなりたいという夢や希望を口にします。もちろん、夢や希望をもつことは大切なことです。しかし、その夢や希望を達成させるためにどうしなければならないかについては、あまり口にしません。大切なことは、「夢をもち、その夢の実現に向かって小さなことを大事にしながら、本気で努力すること」ではないでしょうか。

ご家庭でも子どもたちの頑張りを見守りながら、励ましていただければ幸いです。